

ごみれぽ23 2023

【追録版】

循環型社会の形成に向けて



東京二十三区清掃一部事務組合

ごみれぽ23 2023【追録版】

令和4年12月発行の冊子「ごみれぽ23 2023」における数値、図等を以下のとおり追録します。「ごみれぽ23 2023」とあわせてお読みください。

追録内容

P3

はじめに

ごみは、一般廃棄物と産業廃棄物に分類されます。

23区内の家庭や事業所などから出される一般廃棄物は年間約254万トン(令和4年度)、1人1日当たりになると約727グラムになります。

「東京二十三区清掃一部事務組合」(以下「清掃一組」という。)は、この一般廃棄物の中間処理を23区が共同で行うために設置した特別地方公共団体です。

清掃一組の所管する中間処理施設には、可燃ごみを処理する清掃工場や不燃ごみ・粗大ごみを処理する施設、し尿を処理する施設などがあります。

「ごみれぽ23」は、清掃一組が行う中間処理に関する説明が中心となっていますが、23区で行われている清掃事業全体をご理解いただけるよう、ごみの収集・運搬や資源回収、埋立処分場の状況などについても記載しています。

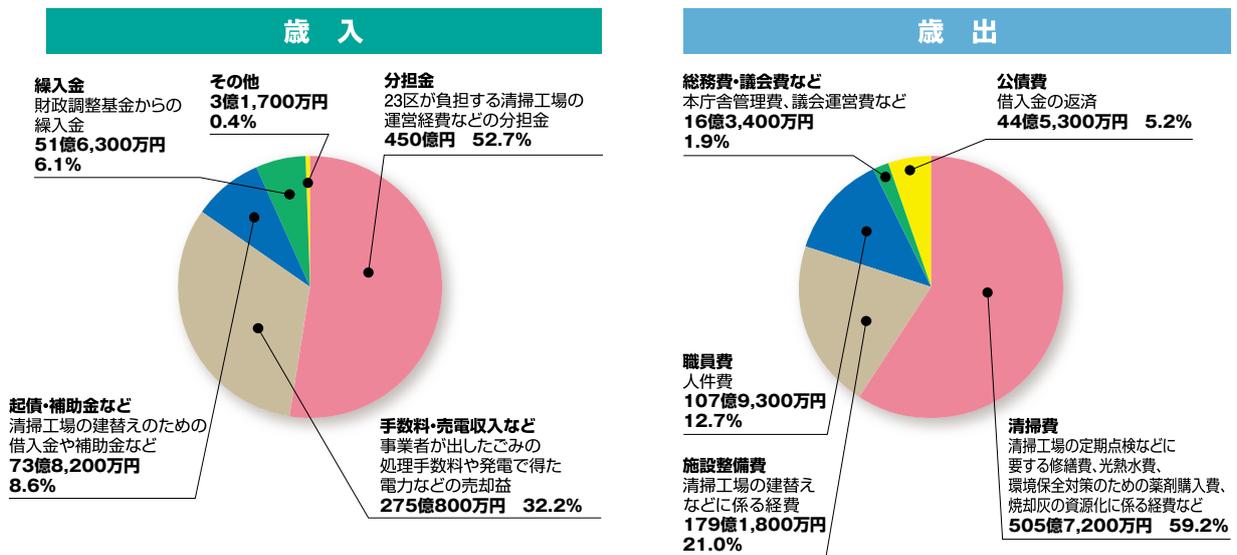
この冊子が、循環型社会の形成を目指す清掃一組の事業や取組、そして、23区で行われている清掃事業の現状をご理解いただく一助となれば幸いです。

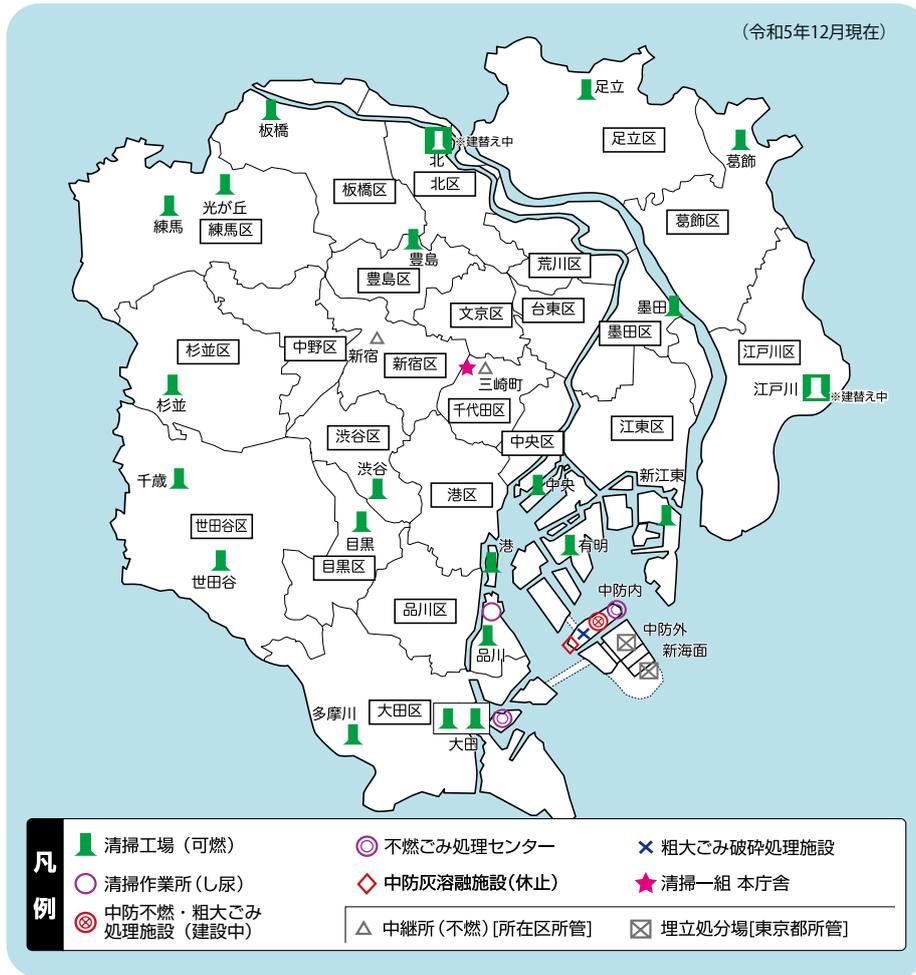
令和5年12月

東京二十三区清掃一部事務組合

P5

令和5年度 当初予算額 853億7,000万円





焼却灰資源化実績 (飛灰含む)

令和4年度の焼却灰等の資源化実績は、約71,253トンで、今後も段階的に資源化量を増やし、埋立処分量の削減及び資源の有効利用を推進していきます。

年度	実績量
令和2	58,279トン
令和3	70,980トン
令和4	71,253トン

清掃工場では、ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電や熱供給に有効利用します。

つくられた電気や高温水などは、清掃工場を稼働するために施設内で利用して、購入電力量や燃料費を削減します。

余った電気は、電気事業者へ売却します。高温水などによる熱の売却は、5施設で行っています。

令和4年度^{※1} 熱の有効利用実績

発電量	12億2,013万kWh
売電量	7億1,280万kWh
売電収入額	127億2,071万円
熱供給量 (有償)	48.5万GJ ^{※2}
売熱収入額	1億8,255万円

※1 統計の都合上、令和4年3月から令和5年2月まで

※2 GJ (ギガジュール) = 10億 J (ジュール)

一般的な1世帯の使用電力量を年間3,120kWh[※]とすると、令和4年度に売却した電力量は、約22.8万世帯分の年間の使用電力量に当たります。[※]電力会社ホームページより

多く出される粗大ごみ（令和4年度）



区収集の粗大ごみ全体では、対前年比2.2%の減少(質量ベース)

令和4年度 資源回収実績

(単位:トン)

	中防不燃ごみ処理センター	京浜島不燃ごみ処理センター	粗大ごみ破碎処理施設	売却収入金額
ごみ搬入量	29,301	12,571	82,121	—
鉄回収量	1,787 (6.1%)	2,637 (21.0%)	12,117 (14.8%)	2億4,443万円
アルミニウム回収量	316 (1.1%)	450 (3.6%)	—	1億3,419万円

()内はごみ搬入量に対する回収率

し尿等収集量の推移

(単位:トン)

年度	合計	し尿	その他				くみ取り便所戸数
			浄化槽汚泥など	ビルピット汚泥	汚水など	計	
令和2	15,240	1,064	9,159	10	5,006	14,175	712戸
令和3	14,812	990	9,149	10	4,663	13,822	639戸
令和4	14,083	867	8,818	13	4,385	13,216	600戸

※端数処理のため、個々の計と合計の数値は一致しない場合があります。

事業系一般廃棄物

事業者が出すごみは、原則として、事業者が責任を持って適正に処理することとなっています。

事業系の一般廃棄物は、清掃一組の処理施設に搬入することができます。その場合、事前に承認が必要です。

なお、廃棄物処理手数料は1キログラムにつき17円50銭です(令和5年12月現在)。

産業廃棄物

中小企業から排出される産業廃棄物のうち一部は、清掃一組の粗大ごみ破碎処理施設で受入れを行っていましたが、施設老朽化等に伴う大規模な整備工事のため、令和5年12月から令和9年度(予定)まで受入れを停止しています。

事業系一般廃棄物の受付窓口

持込形態	受付窓口	承認機関
継続持込み	清掃一組 施設管理部管理課	清掃一組
臨時持込み	排出場所を所管する 区の清掃事務所	

- 継続持込み … 事業系一般廃棄物を定期的、継続的に(おおむね1週間に1回以上)処理施設に持ち込む場合
- 臨時持込み … 事業系一般廃棄物を臨時に持ち込む場合

廃棄物手数料収入実績(令和4年度)

	搬入量	収入金額
一般廃棄物*	822,819トン	127億8,527万円
産業廃棄物	7,217トン	1億1,187万円

※一般廃棄物は、持込ごみと管路収集の合計です。

1 ごみ量と埋立処分量の推移

(単位：トン)

年度	区収集 (a)			持込ごみ (b) ※2	ごみ量計 (a+b)	埋立処分量
	可燃ごみ (うち管路収集) ※1	不燃ごみ	粗大ごみ			
平成 28	1,678,490 (4,132)	51,817	57,901	966,085	2,754,293	348,675
平成 29	1,677,253 (4,191)	46,715	58,676	982,924	2,765,568	338,294
平成 30	1,664,457 (4,125)	42,209	59,512	988,119	2,754,296	304,265
令和元	1,679,872 (3,930)	37,781	64,508	984,155	2,766,316	298,667
令和 2	1,711,830 (2,636)	37,574	72,055	738,354	2,559,813	247,227
令和 3	1,661,496 (2,808)	31,777	74,037	766,169	2,533,479	219,686
令和 4	1,611,798 (3,111)	27,559	72,407	828,392	2,540,156	219,883

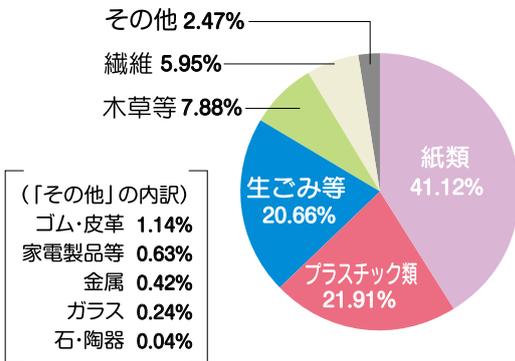
※ 端数処理のため、個々の計と合計の数値は一致しない場合があります。

※1 管路収集とは、ごみを輸送管で清掃工場に運ぶシステムです。23区では、臨海副都心で導入しています(有明清掃工場へ搬入)。

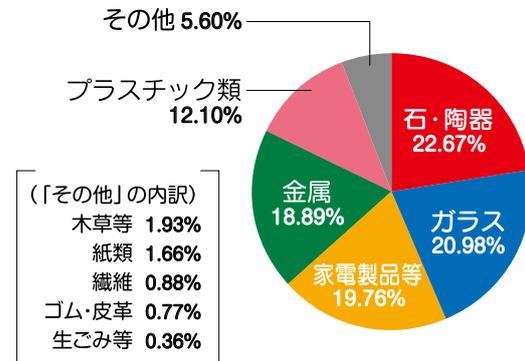
※2 持込ごみとは、承認を受けた事業者などが清掃工場や埋立処分場などに直接持ち込んだごみをいいます。

2 ごみの中身 (令和4年度)

清掃工場に搬入されたごみ

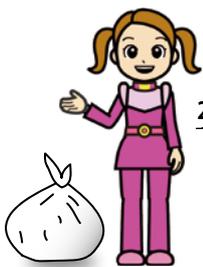


不燃ごみ処理センターに搬入されたごみ



(令和4年度清掃工場等ごみ性状調査報告書をもとに作成)
 ※端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

3 一人が一日に出すごみの量



727グラム

(算出方法) ごみ排出量を人口で割り、単位をグラムにします。

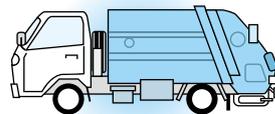
$$\frac{2,540,156\text{トン}}{9,572,120\text{人}} \div 365\text{日} \times 1,000,000 \approx 727\text{グラム}$$

人口の出典：東京都総務局統計部「住民基本台帳による世帯と人口(日本人及び外国人)」(令和4年10月1日現在)

※ごみ排出量は、事業系ごみを含みます。

4 ごみ・し尿の処理にかかる費用

ごみ1トン当たり



67,774円

し尿1トン当たり



147,464円

(令和3年度)

※収集・運搬、処理、処分にかかる費用

〈しゅん工順〉

(令和5年12月現在)

清掃工場名	しゅん工年月	稼働年数 ※1	敷地面積 (約㎡)	焼却炉					工場外 熱供給	煙突 高さ (m)		
				型式 ※2	規模 (トン×炉数)	焼却能力 (トン/日)	設計最高 発熱量 (KJ/kg)	発電出力 (kW)				
有明	平成 7.12	28	24,000	A	三菱重工 マルチン式	200×2	400	14,200	5,600	○	140	
千歳	平成 8. 3	28	17,000	A	川崎重工 サン形	600×1	600	12,100	10,000	○	130	
墨田	平成 10. 1	26	18,000	A	日立造船 デ・ロール式	600×1	600	13,000	13,000	○	150	
新江東	平成 10. 9	25	61,000	A	タクマ HN型	600×3	1,800	13,400	50,000	○	150	
港	平成 11. 1	25	29,000	A	三菱重工 マルチン式	300×3	900	13,400	22,000	—	130	
豊島	平成 11. 6	24	12,000	B	IHI 散気管式	200×2	400	13,400	7,800	○	210	
渋谷	平成 13. 7	22	9,000	B	荏原 旋回流型	200×1	200	13,400	4,200	—	150	
中央	平成 13. 7	22	29,000	A	日立造船 デ・ロール式	300×2	600	13,400	15,000	○	180	
板橋	平成 14.11	21	44,000	A	住友重機械 W+E式	300×2	600	12,100	13,200	○	130	
多摩川	平成 15. 6	20	32,000	A	IHI 回転ストーカ式	150×2	300	12,100	6,400	○	100	
足立	平成 17. 3	19	37,000	A	荏原 HPCC型	350×2	700	12,100	16,200	○	130	
品川	平成 18. 3	18	47,000	A	日立造船 デ・ロール式	300×2	600	12,100	15,000	○	90	
葛飾	平成 18.12	17	52,000	A	タクマ SN型	250×2	500	12,100	13,500	○	130	
世田谷	平成 20. 3	16	30,000	C	川崎重工 流動床式	150×2	300	12,100	6,750	○	100	
大田	【新】	平成 26. 9	9	92,000	A	タクマ SNF型	300×2	600	14,800	22,800	—	47
	【第一】	平成 2. 3	27		A	タクマ HN型	200×3	600	12,600	9,000	—	41
練馬	平成 27.11	8	15,000	A	JFE ハイパー21ストーカ	250×2	500	14,300	18,700	○	100	
杉並	平成 29. 9	6	36,000	A	日立造船 デ・ロール式	300×2	600	14,300	24,200	○	160	
光が丘	令和 3. 3	3	23,000	A	タクマ SNF型	150×2	300	13,500	9,150	○	150	
目黒	令和 5. 3	1	29,000	A	JFE ハイパー21ストーカ	300×2	600	13,500	21,500	○	150	

北清掃工場、江戸川清掃工場は建替えに伴い、稼働を停止しています。

※1 稼働年数は、一般廃棄物処理基本計画(令和3年2月改定)の「清掃工場の整備スケジュール」の令和5年度時点の稼働年数です。同計画において、清掃工場の計画耐用年数は、25年から30年程度としています。

※2 焼却炉分類

A…火格子(ストーカ)式焼却炉(全連続燃焼式) B…流動床式焼却炉(全連続燃焼式) C…ガス化溶融炉(全連続運転式)

分類	施設名	しゅん工年月	処理方法	規模
不燃	中防不燃ごみ処理センター第二プラント	平成 8. 10	日立造船 横型回転衝撃式	48トン/h×2系列
	京浜島不燃ごみ処理センター	平成 8. 11	極東開発 縦型回転衝撃式	8トン/h×4系列
粗大	粗大ごみ破碎処理施設	昭和54. 6	極東開発 縦型回転衝撃式	32.1トン/h×2系列
灰溶融	中防灰溶融施設※	平成18. 12	三菱重工 プラズマ式・黒鉛電極	100トン/日×4炉
し尿	品川清掃作業所(下水道投入施設)	平成11. 1	希釈処理(還元水および清掃工場処理水)	100トン/日

中防不燃ごみ処理センター第一プラントを解体・撤去し、新たに中防不燃・粗大ごみ処理施設を建設しています。

※中防灰溶融施設は、灰の溶融を休止しています。

23区のごみ収集量と資源回収量（令和4年度）

（単位：トン）

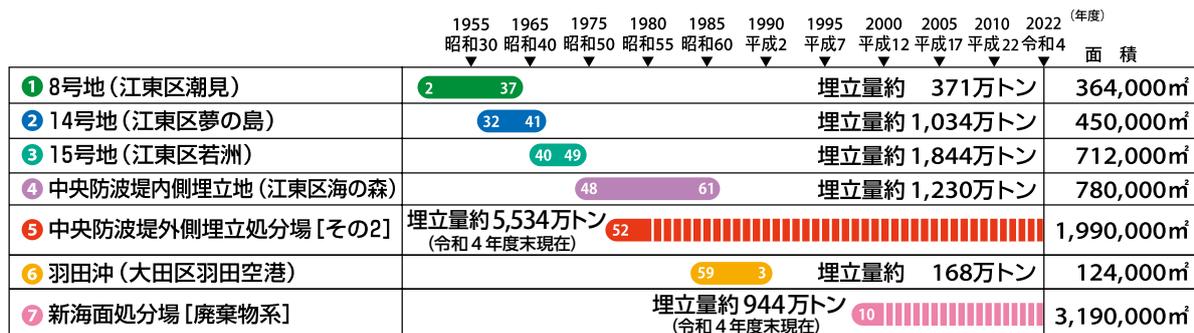
区名	人口	世帯数	区収集ごみ量				資源回収量			
			可燃ごみ (うち管路 収集ごみ)	不燃ごみ	粗大ごみ	計	ステーション 回収など	ピックアップ 回収	集団回収	計
合計	9,572,120	5,331,364	1,611,797.88 (3,111.46)	27,558.78	72,407.11	1,711,763.77	355,633	32,170	148,142	535,946
千代田	67,710	38,510	14,111.89	564.06	618.03	15,293.98	4,691	-	1,213	5,904
中央	173,405	98,379	31,884.89	-	1,545.37	33,430.26	8,586	1,831	4,582	14,999
港	261,283	149,166	48,415.95 (1,774.96)	1,319.08	2,328.75	52,063.78	15,962	987	5,126	22,075
新宿	346,273	222,969	63,265.12	1,466.02	2,901.93	67,633.07	15,144	497	5,012	20,653
文京	229,434	126,248	39,590.84	1,382.74	1,266.13	42,239.71	9,446	455	3,654	13,554
台東	206,857	127,864	37,814.14	661.71	1,739.37	40,215.22	7,492	1,132	3,967	12,591
墨田	279,320	161,473	49,091.28	1,277.59	2,567.17	52,936.04	8,830	67	3,821	12,718
江東	531,841	282,328	86,061.74 (1,333.38)	-	3,961.71	90,023.45	16,803	3,032	11,558	31,393
品川	404,302	228,779	64,432.69 (3.12)	2,317.61	3,581.93	70,332.23	17,343	621	7,267	25,231
目黒	278,782	157,979	46,485.81	1,813.40	2,974.78	51,273.99	6,781	70	10,937	17,789
大田	729,214	401,961	118,763.48	1,880.84	4,633.62	125,277.94	25,453	2,304	10,071	37,828
世田谷	916,881	492,429	158,626.73	3,800.76	8,270.95	170,698.44	39,066	1,775	6,143	46,984
渋谷	229,553	140,659	43,320.05	1,646.40	1,862.08	46,828.53	14,075	※1	2,082	16,158
中野	334,224	209,453	52,374.12	167.99	2,701.52	55,243.63	7,429	1,993	11,861	21,282
杉並	571,703	326,731	87,860.29	2,590.35	3,661.39	94,112.03	30,584	1,272	4,199	36,055
豊島	288,563	181,160	49,447.77	134.26	2,810.48	52,392.51	11,063	1,465	2,322	14,849
北	353,811	202,485	59,204.54	115.76	2,126.27	61,446.57	11,847	2,036	4,955	18,838
荒川	216,731	119,000	38,406.97	140.49	1,265.65	39,813.11	159	1,309	9,331	10,799
板橋	568,996	320,867	97,064.06	-	4,197.26	101,261.32	14,079	3,067	10,855	28,000
練馬	739,452	385,321	114,818.74	2,723.48	5,482.85	123,025.07	30,712	1,902	8,501	41,115
足立	690,448	365,007	122,005.63	272.07	3,528.13	125,805.83	18,528	4,225	7,750	30,504
葛飾	463,957	243,561	75,695.73	1,320.20	3,205.55	80,221.48	18,474	1,031	5,039	24,545
江戸川	689,380	349,035	113,055.42	1,963.97	5,176.19	120,195.58	23,086	1,100	7,896	32,082

資源回収量の出典：令和4年度清掃事業年報別冊リサイクル編（特別区清掃リサイクル主管課長会発行）

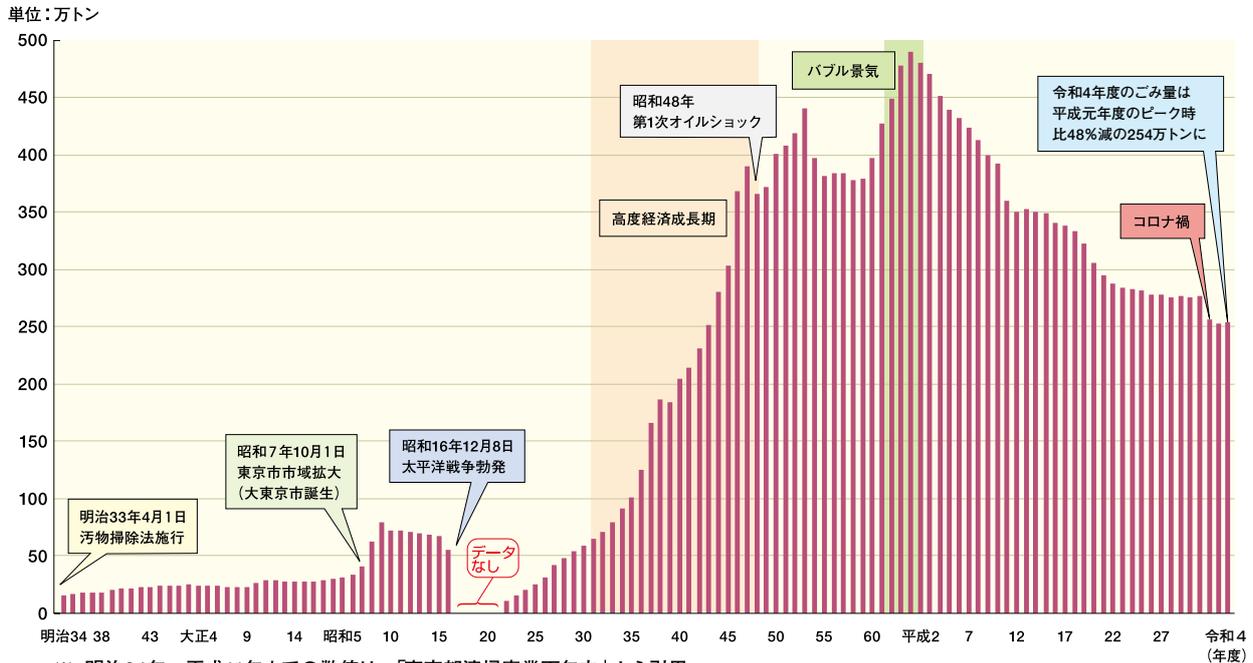
人口及び世帯数の出典：東京都総務局統計部「住民基本台帳による世帯と人口（日本人及び外国人）」（令和4年10月1日現在）

※1 渋谷区のピックアップ回収は0.38トンです。

廃棄物の埋立処分場の変遷

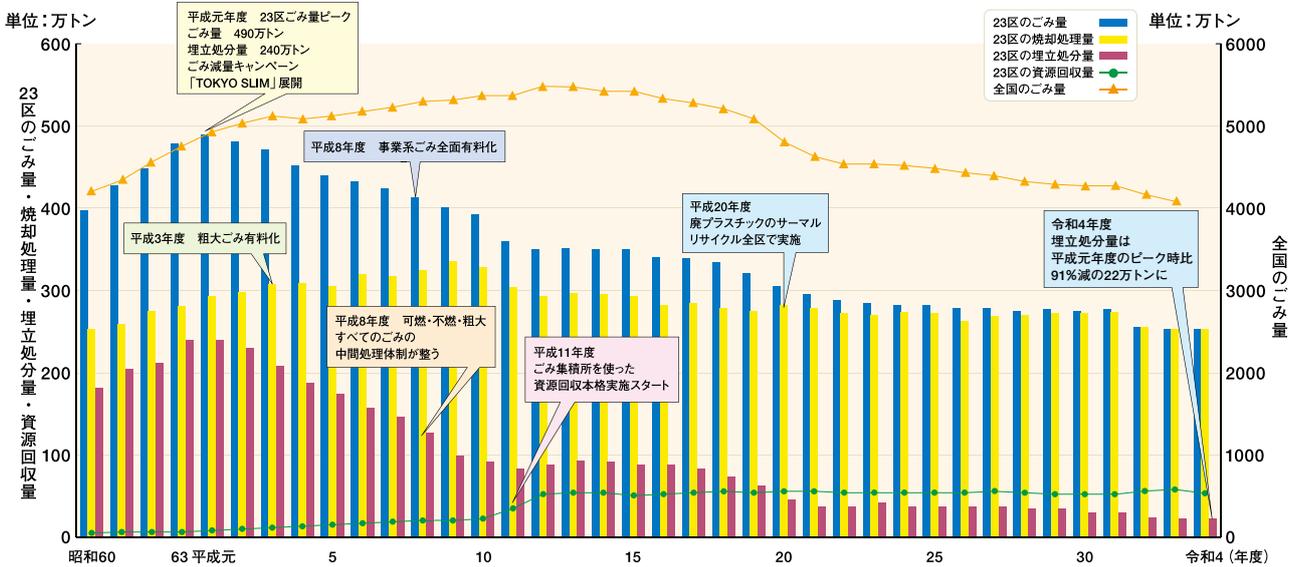


23区のごみ量推移（明治34年度～令和4年度）



※ 明治34年～平成11年までの数値は、「東京都清掃事業百年史」から引用
 ※ 明治34年～昭和6年は、東京市（中心部15区）の区域内のごみ量、7年以降現在の23区とほぼ同じ区域となる。

全国のごみ量と23区のごみ量・焼却処理量・埋立処分量・資源回収量の推移



※ 平成11年度までは東京都清掃局の統計資料から引用
 ※ 23区の資源回収量は23区で回収された紙類、びん、缶、ペットボトル、プラスチック容器、製品プラスチックなどの合計量で、行政回収量と、ピックアップ回収及び集団回収量の合算値を表示。ただし、行政回収量は平成11年度までは東京都回収分、平成12年度以降は23区回収分。
 ※ 全国のごみ量は環境省資料を引用

発行年月日 2023 (令和5)年 12月
 編集発行 東京二十三区清掃一部事務組合
 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号
 Tel : 03(6238)0613 FAX : 03(6238)0620
<https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>



リサイクル適性(A)
 この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

印刷物登録

令和5年度 第75号

再生紙を使用しています